

第2回 環境報告ガイドライン及び環境会計ガイドライン改定に向けた研究会 議事要旨

日 時	: 平成 28 年 12 月 6 日(火) 15:00~18:00
会 場	: 都内
出席者	: ・ 委員: 上妻 義直 氏(座長)、後藤 敏彦 氏、沢味 健司 氏
(敬称略)	: ・ 環境省 総合環境政策局 環境経済課
	: ・ 事務局(EY 新日本サステナビリティ株式会社)

主要論点 :

ü ヒートマップ

○ ヒートマップ(事務局案)の評価軸の妥当性、及びマッピングの適切性について検討し、概ね合意した。

ü 有識者ヒアリング

○ 企業の視点から、住友林業株式会社 飯塚 優子 氏に、主にヒートマップ案で重要性の高い論点素案(例、国際的な基準・ガイドライン等、ESG 報告全体の枠組み、バウンダリ(組織境界)、環境会計)についてヒアリングした。

○ 投資家の視点から、株式会社大和総研 河口 真理子 氏に、主にヒートマップ案で重要性の高い論点素案(例、国際的な基準・ガイドライン等、ESG 報告全体の枠組み、バウンダリ(組織境界)、促進策)についてヒアリングした。

ü 論点素案(論点素案への追加を含む)

○ 環境報告における一般原則の在り方を追加検討した。

○ バリューチェーンにおいて、資源循環、CSR 調達、マテリアルバランス、生物多様性の在り方を追加検討した。

○ 環境報告における経済的な項目の在り方を、インターナル・カーボンプライシング及び国際動向を交えて追加検討した。

○ 環境報告ガイドラインを利用するインセンティブ、事業者への分かりやすさの施策を追加検討した。

今後の予定 :

ü 第3回研究会を平成29年1月に開催し、骨子素案の検討、有識者ヒアリング(企業、ガイドライン関係者等)を実施する

ü 第4回研究会を平成29年2月に開催し、骨子の確定をする

ü 平成29年3月末日までに報告書を取りまとめる

以上